



# 漆染

2020 / 11 / 8      S U N  
S O N I

2020/11/8 (日) 14:00~16:00

場所 曾爾村漆復興拠点施設「ねんりん舎」

奈良県宇陀郡曾爾村大字塩井 605

参加費 1500 円 定員 10 名

ご予約・お問い合わせ

TEL : 080-5358-9425 (水・金曜日 13:00~18:00)

E-mail : a-hisayasu3375@st.kyoto-art.ac.jp



## 漆 染 め マ ス ク ワ ー ク シ ョ ッ プ

平安時代より漆部郷ぬるべのさとと呼ばれている奈良県曽爾村。

古文書には、かつてこの地域で漆の生産や漆塗りが盛んに行われていたことを示す記録が残されています。一度は廃れてしまった曽爾村の漆文化でしたが、近年、地元住民の力によって復興への一步を踏み出し、現在は漆の植樹や採取、漆器製作など、様々なチャレンジを続けています。

このワークショップで行う漆染めは、樹液を採取し終わった漆の木を使って草木染めの技法で染めるもので、かぶれる成分を含まないのが特徴です。これまでは漆掻きが終わると伐採して廃棄していました。漆の抗菌力の利用とともに、資源の有効利用にも繋がります。

染めたマスクはお持ち帰り頂けます。

参加費には材料費が含まれています。

汚れても良い服装で起こし頂くか、エプロン等ご持参ください。

乾燥した芯材を使用するため、かぶれの心配はありません。

主催

京都芸術大学 久安彩加

曽爾村 山と漆プロジェクト



奈良県曽爾村 ぬるべの郷

山と漆と暮らし

<https://yamaturushi.jp>

新型コロナウイルス感染症の発生状況等によって、イベント内容が変更になる場合がございます。

マスクの着用、手先の消毒など皆様のご協力をお願いいたします。

併せて、上記のQRコード・URLから山と漆プロジェクトのHPをご確認ください。

MIND TRAIL  
奥大和 心のなかの美術館